

2025年度 ときわ荘 地域連携推進会議 会議録

日付	2025年 12月 16日(火)10:30~12:00	
場所	共同ホームさらさ	
出席者	共同ホーム一歩 利用者 1名	小平市障がい者支援課より 1名
	共同ホームサンライズ 利用者1名	共同ホームさらさ職員 1名
	利用者ご家族 1名	ときわ荘 管理者
	虹ヶ丘第一自治会より 1名	ときわ荘 副管理者
会議内容		
1 はじめに 開会あいさつ	今回の会議の目的と会議内容、流れを管理者より説明	
2 出席者紹介	自己紹介	
3 地域連携推進 会議の概要	<p>資料配布 (地域連携推進会議の概要／地域連携推進員の手引き)</p> <p>ホームは住まい、プライバシーが守られなければならない場であると同時に外部の目が入りにくくなる面もある。</p> <p>風通しよく事業所運営ができるように、地域連携推進員のみなさんに直接ホームを見ていただき、様子を知ってもらいたい。意見交換</p>	
4 事業所報告	<p>■事業所の運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ときわ荘の3つの重点方針の説明 ・各ホームの紹介(パンフレット配布) <p>共同ホームこげら 夜間一人で過ごせる人のホーム、1995年開設。</p> <p>共同ホームさらさ 2016年開設、女性グループホーム。</p> <p>共同ホームサンライズ 精神障害のある人の通過型グループホーム</p> <p>共同ホームつくしんぼ 古いつくりの大きな一軒家、夜間一人で過ごせる人のホーム、1992年開設。</p> <p>共同ホーム一歩 車いすの方が多い、身体知的併せ持った方がいる。10名。2002年開設</p> <p>共同ホームはやぶさ 2014年開設、男性のグループホーム。</p> <p>■利用者さんの様子、支援者の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー①一歩利用者 Aさん <p>1階に住んでいる。女性4名。作業所から帰ってきたら「ただいまー」って言って「コーヒー入っているよ」と言われてたまに飲んだりして、そのあとはご飯を食べてお風呂入ったり。お風呂は女性二人でリフトを使って体を洗ってもらう。「自分でテレビを見たい」ずっと思っていたがなかなかできなかった。でも、タ</p>	

<p>5 質疑応答／意見交換</p> <p>6 ユニット見学</p>	<p>ブレットを使い声で反応して電源を入れたり、チャンネルを変えたり、一人でできるようになった。次の願いは「扇風機を自分でつけたい」楽しいことは自分でテレビをつけられるようになったこと。改善してほしいことはもうちょっと人材を入れてほしい。</p> <p>・インタビュー②サンライズ利用者 Bさん 実家でお父さんと暮らしていたが、自立したいと思ってサンライズに入居して一年半。買い物は土曜に職員(事務局の)と一緒にしている。普段は作業所に毎日通っている。就労したい。働きたい。 *職員補足:ATM でお金を自分でおろせるようになった。自分で上着を買えた。コンビニでは買い物できるようになった(スーパーは何を選んでいいかわからず)。</p> <p>・さらさの様子について 休日・祝日の過ごし方 夏はスイカ落とし、スイカ投げ、アンパンマン紙芝居 手遊び好き、カラオケやラジオ体操も。</p> <p>■非常災害時の備え ■苦情や事故等の状況、再発防止 虐待防止マネージャーを各事業所におき(ときわ荘は6ユニットで2名)、虐待防止委員会を開催。速やかに動けるようにしている。事故報告は2日以内に提出としている。</p> <p>■自治会 Cさんより 昔は夕涼み会等にサンライズ利用者さん、職員が参加していた。道端でその利用者さんが歩いてたばこを吸っているのを何度も見かけたりしたが、特別会員になってからは何かに参加してもらうこともない。何かできることがあれば言ってほしい。</p> <p>■小平市 Dさんより さらさの食事は世話人が作っているのか →週 3 回は食事づくりパートさんに入ってもらい、その他はさらさの職員が作っている。</p> <p>■ご家族 Eさんより 娘の様子がホームと家と変わらないのが嬉しい。</p> <p>会議後に、さらさとサンライズの見学を実施。残り 4 ユニット(つくしんぼ、はやぶさ、こげら、一歩)に関しては、令和8年 1 月 13 日(火) に実施した。</p>
------------------------------------	--